

青年海外協力隊派遣受入希望調査表



記入 昭和 60年 4月 10日

調査者氏名 鴉飼 勇次 (印)

623 システムエンジニア

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
Syria A. R.	(現地公用語) Programmer (日本語) システムエンジニア - (623)	新規	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	86年3月 以降	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Housing and Utilities
(日本語): 住宅公共事業省

② 隊員勤務先名称: Aleppo Water Establishment 日本語名称(アレッポ水道局)
所在地: Arde Al Agor, Aleppo 主要都市(ダラスカス)から約300キロ

③ 事業規模及び内容: 総合庁舎, 旧庁舎(土木部), U-フラテス川域に取水場, 2ヶ所の浄水場, アレッポ内に2ヶ所の給水場。総職員約1200名。U-フラテス川より取水しアレッポに上水道の安定供給を図る。また下水道局と合併の予定

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 上水道施設のネットワーク化を目指し, センター・コントロールが可能となるようテレタを設置しコンピュータ監視制御システムを導入しようとしている。

(2) 隊員の業務内容 コンピュータ部内のエンジニアとしてシステムの改良・運用面での助言等

① 隊員の業務上の地位: エンジニア

② 技術の範囲: ソフトの改良・改版をしつつ新システム(統計解析)を考案・提言し, 業務の機能充実を図る。プログラマーの育成からプロジェクトチームの結成までを

③ 業務の形態: 得らざるを得ない。

先般の要請では「給水制御システム」と科学計算向きの業務を期待されていたが, 工事の滞りから料金計算システムと事務計算へ流れきている。工事が完成するまでは当面事務系システムを手掛けることになる。工事完成及び運用テストの当りから, 給水制御へ移行と事務系との係わり方を調節していく。業務自体は日本での「プログラマー」として変わらない。よいシステムをシリアの多くの業務の中に機能させるという情熱, もしくは共に考え向上

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: しめる互助の気持ちであればよい。

アレッポ大工学部電子科卒 28才の女性エンジニアを1名として, キーパンも5名

⑤ 現地で利用できる機材: アシスタント3名。以上事務部門。給水制御は人員未定

ホムコンピュータ N.C.R 8250 現在128K主メモリー。但し512Kへ移行検討中。

制御用ミニコンピュータ PDP-11/24 をデュアルシステムとして使用予定

⑥ 第3国人等の配置状況: 制御システムに関して受注先のイリアの会社の技師が数ヶ月滞在予定

⑦ 使用する言語: 英語及びアラビック

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 給水制御システムは日本の主要都市の水運用系同様に「高度な事をしようとしており, よって全て外国会社(イリア)へ発注, このことは悪く言えば「猫に小判」となるべくも限らぬ。当水道局もその点留意しているようで先々のメンテナンスを考慮した要請であった。日本のコンピュータ技術へは過剰すぎる程の羨望がある。業務が円滑に展開していく上でのコンサルタント, 実務面での指導, 技術者養成。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

業務遂行に当り, カウンターパートとの人間関係が重要であると思う。そこを考慮すれば, 事務・制御システムとも28才程のエンジニアが多い事から, 大学卒, 27才以上, (実務経験3年以上)

事務計算・科学計算どちらでもあり手掛けてみようとする(気構えのある人) FORTRAN, COBOL

※ 事務局記入 PDP11/24 経験者かつ給水制御に携わった方, なおし。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和60年1月30日

調査者氏名 荒金恵一

623 システムエンジニア

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ヨルダン	(現地公用語) COMPUTER PROGRAMMING (日本語) システムエンジニア 623	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	61年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): YARMOUK UNIVERSITY					
(日本語): エル・ヨルダン大学					
② 隊員勤務先名称: COMPUTER CENTER					
日本語名称(計算機センター)					
所在地: トレイフ					
主要都市(ペン)から90キロ					
③ 事業規模及び内容: ヨルダン大学に次ぐ国立大学の一つ。1976年創設の国立大学。計9つの学部により構成される総合大学。敷地面積2,600エーカーの広大なキャンパスを誇り、学生数13,000名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術員 (TECHNICIAN)					
② 技術の範囲: 計算機センター内のプログラミング					
③ 業務の形態: 上記センターは、国内に於ける広汎な計算機利用を目的として79年6月に設立され、現在、現職者及び各学部と有繋ぎされている。主たる設備としてWANG VS-100及びVAX 11-780が設置されている。隊員は同センターに於いて、COBOLのプログラミングを担当し、併せて他の技術者をヨルダン人職員に指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
WANG VS-100 及び附属設備, VAX 11-780 及び附属設備					
⑥ 第3国人等の配置状況: 5/1					
⑦ 使用する言語: 英語 プレパラ					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
センターでは、AF 学術センターの処理・計算及び校内の事務処理等のサービスを提供しているが、COBOLを中心としたプログラマーの絶対数が不足しており、校内の計算機利用の需要に恰に足らない状況にある。大学側は常に実務に精通した隊員の派遣を希望している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○(専門技術者以上) (2年以上の当該分野の実務経験を有) 英会話に堪能なおおて、年齢25才以下。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 3 日

調査者氏名 島山 敬, 高岡 康隆,
金森 喜久男

623 システムエンジニア

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ニジェール	(現地公用語) systeme analyste (programmeur) (日本語) システム・エンジニア 623	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 2 人	年 月	
(1) 配属先 (59/2, 高岡・金森隊員の交代)					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère de l'Hydraulique et de l'Environnement (日本語): 水利環境省					
② 隊員勤務先名称: Société Nigérienne d'Electricité (NIGELEFC) 日本語名称(水電気公社・情報処理部) 所在地: Service Informatique, Niamey (ニヤメ) 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 首都はもちろんだが地方10数地域に上水道・電力を供給する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): Burroughs B-1985 (2台のプリンター 600ライン/分, G基のディスク60MB x6, 1台のMTP装置, 18台のディスク70V端末, 片面単密FD装置1台), Honeywell FDデータ パンチマシン2台					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: システム・エンジニア					
② 技術の範囲: COBOL修得, マスター管理の基礎知識とオペレーション運営効率化の 理解					
③ 業務の形態: 水・電気の利用車への課金管理, 公社の人事管理(給与・人事マスター) 及び財務管理(債借, 総勘定マスター)が主な担当となるが, システムの改善 (ペーパーレス, 端末よりVやホンスへのシステム移行)を図りながら, 同時にニジェ ール人の技術指導に当たる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: ほとんど高卒。プログラマーは象牙海岸またはフ ランスで1年前後の研修。3名がパリで研修中。数名は他省庁より出向。30歳前後。					
⑤ 現地で利用できる機材: (1) ④の機材, 及び協力隊調達の NEC-PC 8801					
⑥ 第3国人等の配置状況: フランス人(専門家1名, ボランティア2名)					
⑦ 使用する言語: フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本の先端情報技術, それに従事する日本人システムエンジニア から受けられる種々アドバイスがニジェール人の技術の向上につながるなどの期待が大きい。 また貴重な財産である水と電気の効率的供給を円滑にするためのシステム改善への 期待もある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 中型機以上のマシン実務経験3年以上。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 8 月 1 日

623 システムエンジニア

調査者氏名 沖本 勉

調査責任者 赤岩 到 郎

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) programador	新規	(男) 人	1986年 8月	
	(日本語) 623 システムエンジニア	交替	(女) 人		
			(男女不問) 1 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): UNIVERSIDAD NACIONAL AUTONOMA DE HONDURAS

(日本語): ホンデュラス国立自治大学

② 隊員勤務先名称: DEPARTAMENTO DE FISICA 日本語名称(物理学科)

所在地: Tegucigalpa 主要都市(都心)から 10 キロ

③ 事業規模及び内容: ホンデュラス唯一の国立総合大学で学生数約3万人。
物理学科の学生数は18人、しかし他学部で物理を一般教養として受講しているものを含めると1,400人である。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: ASESOR (アドバイザー)

② 技術の範囲: ソフトウェアに関する仕事は主になるが、たとえばコンピュータシステムの拡張時にはハードウェアの知識が要求される。原子物理、地震学の知識は必要ない。

③ 業務の形態:

- ・各学期約1回のコンピュータに関するセミナー
- ・物理学科のコンピュータの保守・点検及び拡張
- ・物理学科のコンピュータを用いたの各種プログラム(事務処理、原子物理学、地震学等)作成への助言

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

コンピュータシステムの監理担当者、現在は教授(Ph.D) 35才

⑤ 現地で利用できる機材:

ハード: 16ビットパーソナルコンピュータ、プリンタ、CRT、カード読取装置。

ソフト: MS-DOS, MS-BASIC, FORTRAN

⑥ 第3国人等の配置状況: コンピュータに関する部門については第3国人は配置されていない。

⑦ 使用する言語: スパイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: コンピュータを物理学の解析に利用するのは物理学科にとって新しい試みであり、また、現在進行中のプロジェクトである地震計システムとコンピュータの接続によって地震の解析システムを完成させるためには、かなりの量のプログラムの作成が予想される。これらのことが今回の要請につながっている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

通産省の情報処理技術者試験2種(FORTRAN)の取得者で2年以上のコンピュータによる数値計算の経験のある者が望ましい。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 9月 6日
 調査者氏名 高次 清

623 システムエンジニア

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリビア	(現地公用語) PROGRAMADOR (日本語) 623 システムエンジニア	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語) TELEFONOS AUTOMATICOS DE LA PAZ (TASA) (日本語): シパス電話公社					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称(同上)					
所在地: 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: シパス市内を中心に63,000加入の電話サービスを提供 従業員数約500人					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 日本製クロスバ交換機 49,000端子 } 計 63,000端子 イタリヤ製 5x5交換機 14,000 "					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: ソフトウェア技師					
② 技術の範囲: ソフトウェアのシステム設計及びプログラミング					
③ 業務の形態: TASAコンピュータ室において施設管理 在庫管理等各種 本室管理システムのソフトウェア開発とあり、そのシステム設計 及びプログラミングを執行。 現在 TASAでは WANG社の VS90を使用し言語は BASIC 及び COBOL を使用している。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: あり。					
⑤ 現地で利用できる機材: WANG社製コンピュータ VS90 コンピュータ本体 x 1台 容量 1xギガバイト 磁気ディスク装置 2台 (各 300xギガバイト) 磁気テープ装置 1台 プリンター 1台					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: スペイン語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
TASAでは電話料金の請求書の発行、人事関係等、コンピュータ 化を行っており、更に事業全体の効率化を図るため各種業務 管理システムのソフトウェア開発を必要とする。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で開くこと):					
4~5年以上の実務経験があること。 広範な応用のスキルを望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 9月 7日

調査者氏名 宇 連 秀 行

631 写 真

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
モルディブ	(現地公用語) Photography and Darkroom Techni- (日本語) 631 写 真	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	61年 8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): President's Office					
(日本語): 大統領府					
② 隊員勤務先名称: Maldives National Youth Center 日本語名称(モルディブ青少年センター)					
所在地: Z-V 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 才育有雇用機会の得られたい若者を対象に、各種スポーツ・縫製・音楽等のコースを開設し、若者の意識・技術向上を目的として活動中である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): スタジオ、研修棟(2棟)、食堂、暗室、又同隊員の為に専用の部屋も確保してある。他にボレーボールコート、卓球場。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 指導員					
② 技術の範囲: カメラの取扱、撮影技術、フィルム現象、拡大、焼き付けに関する知識、技術 (白黒現象の知識も必要)					
③ 業務の形態: 光学、レンズの物理、カメラの構造、取り扱、色採、構図の基本、撮影技術、フィルムの化学、現象環の化学、フィルム現象、拡大、焼き付け等、系統等。1年間のコースで、15~16人の若者を対象に講義、実習をおこなう。又コースセンターと言う性格上、他の青少年活動への企画、参加にも携われる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象は高校卒業した18~25才の若者。カメラは各自所有しているが技術的に初心者。					
⑤ 現地で利用できる機材: カメラ、暗室、現象環、引き出し機、フィルム等。又UNDPの資金援助もある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊(卓球) スリランカ人(教練)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: コースセンター開設して職業訓練を目的とした組織では無いが、モルディブに大学がなく、専攻技術者育成が非常に困難な状況の中、今回の写真コースへの期待は大きく写真技術者の育成という目的も含んでいる。現象は毎日、政府広報誌、各種雑誌への写真提供も希望している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
写真関係専門学校修業もしくは、実務経験3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 1 月 31 日

調査者氏名 荒金恵一

631 写 真

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ヨルダン	(現地公用語) PHOTOGRAPHY TECHNICIAN (日本語) 写真 631	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): YARMOUK UNIVERSITY (日本語): 約旦ヤルムック大学					
② 隊員勤務先名称 EDUCATIONAL RESEARCH & DEVELOPMENT CENTER 日本語名称 (教育研究所 センター) 所在地: TILCA 主要都市(アマン)から 90 キロ					
③ 事業規模及び内容: ヨルダン大学に属するヨルダン大学の一つ。1977年(昭和52年)創設され、医学部・歯学部等 9つの学部により構成される総合大学。敷地面積は、100エーカーの広大なキャンパスを 誇り、卒業生数は13,000名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術員 (TECHNICIAN)					
② 技術の範囲: センター内の写真撮影技術として、各種写真の処理を行う。					
③ 業務の形態: センター内の写真器材を用い、各種写真の現像、洗印、印刷等の写真処理を担当する。 併せて、日常活動を通じて、ヨルダン人学生にもその写真技術を指導する。 指導用としての器材は、Tシャツ、Tシャツ、Tシャツ。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 工高卒、20才代					
⑤ 現地で利用できる機材: フィルムプロセッサ、引付け機材、プロセッサ等					
⑥ 第3国人等の配置状況: 3人					
⑦ 使用する言語: 英語、アラビア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 大学創設は祖聖聖夜前年の一環として、センターの器材整備に力を注いでいるが、 器材を維持管理できる人材を求め、オーストラリアに希望がある。 大学側は、協力隊員の技術に頼り、現地の学生に技術を伝授し、特に現地の学生と交流の促進を望 んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 年齢は20才以上、5年程度の経験のある写真技術者に希望があること。 月給25才以上。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 9 日

調査者氏名 奈良輪睦美

631 写 真

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マウウイ	(現地公用語) Photographer (日本語) 631 写 真	新 <input checked="" type="radio"/> 規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年4月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Trade, Industry & Tourism (日本語): 観光産業省					
② 隊員勤務先名称: Department of Tourism 日本語名称(観光局)					
所在地: フロリダ州 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: マウウイの観光事業の発展、宣伝を行うと共に全国各地にある直営のレストハウス、ホテル、ホテル従業員訓練学校及び77ヶ国国際会議場の一等の管理運営を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 写真に関しては実質的に何もなくこれから築き上げてゆくことが期待されている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Professional Officer					
② 技術の範囲: ① 写真技術一般(フィルム(白黒、カラー)、スライド、カラーセパレート、ビデオ、水中写真、航空写真の撮影) ② 写真機材の保守管理 ③ 広告技術					
③ 業務の形態: 隊員はマーケティングセクションに配属し唯一の写真家としてマウウイの観光宣伝用パンフレット等に使用する写真や映画撮影を担当する。そのためマウウイ全土へ出張し、動物撮影のために国立公園に滞在したり、マウウイ湖の熱帯魚を水中カメラで撮影したり、時にはヘリコプターにて航空撮影も行うことがある。また、局内に写真、フィルム資料室を設立し、スタッフへの技術指導及び訓練を行っている。仕事内容は非常に高度であり、豊富な経験と高い英語力が求められる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 10名のスタッフ(平均年齢30才)がいるが写真については素人である。					
⑤ 現地で利用できる機材: VHS ビデオ 1台					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同局には専属の写真家が一人もおらず、従来は多額の費用を払って外国の写真家を招いていた。しかしながら、これでは十分な観光宣伝用写真、フィルムの制作のためにも自前の写真家を育てる必要性が高まっていくことから隊員受入れには積極的である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 専門学校卒以上 ② 実務経験5年以上 ③ 広告業界での経験のある者 ④ 英語堪能 ⑤ 映画撮影の経験があることが望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 7 月 22 日

631 写 真

調査者氏名 藤原昭嘉, 山口廣治

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) Photography (日本語) 写真 (631)	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年10月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Information and Broadcasting Services (日本語): 情報放送省					
② 隊員勤務先名称: Zambia Information Services (Z.I.S.) / 日本語名称(ザンビア情報局) 所在地: Lusaka (首都) 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 1982年、日本からの技術協力が、ザンビア政府の出資(円借款)で、情報関係総合センター(Mass-Media Complex)が設立された。これは、大きく分けて3つの section からなり、放送局、Press、情報局である。情報局(Zambia Information Services)は写真、映画の制作を主な業務としている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 最新の設備とはいえないまでも、基本的な設備をそろえている。ただし、メンテナンスが出来ないため、壊れているものも多し。また、規格等の違いにより、連動できないものもある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 写真技術アドバイザー、兼実務					
② 技術の範囲: 写真及び映画フィルム(16mm)の現像、焼付、とりわけカラー写真(映画)の技術が必要。					
③ 業務の形態: Z.I.S.には、写真、映画の主に2部門があるが、主としてラボにおいて現像、焼付、プリント制作をおこなう。実務はもろみであるが、技術伝達が重要な仕事でもある。また、撮影時の適正露出のとりかぎ、野外での技術伝達も必要である。 現在の仕事は、カラー写真(ネガ・スライド)の現像、プリントの技術伝達。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 個人個人の技術はかなり高いものをもっているが、技術の視野が狭いため、作品を制作する上でのトータルな技術が足りない。					
⑤ 現地で利用できる機材: ほとんどの機材はそろっている。が、ザンビアの外貨不足のため、フィルム、薬品等が慢性的に不足している。					
⑥ 第3国人等の配置状況: Z.B.S. (放送局)に JICA の専門家が2名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: Mass-Media Complex は優秀な設備をそろえたものらしいが、設立から数年がたつ。その機能はだんだんと低下している。日本政府の援助によってつくられたものであるだけに、その after care として Mass-Media Complex の機能回復をはかる必要がある。将来の展望として、アニメーションを作りたい(ザンビアの期待)					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 写真、映画についてトータルな視野からの技術をもつ人 長い目で物ごとを見れる人。現地スタッフとの協調ができる人。(学歴、資格は関係ない)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 8月 30日

調査者氏名

高橋智博, 山口廣治

631 写 真

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガニビア	(現地公用語) Photography (日本語) 631 写真	新規	(男) / 人 (女) (59/1人) (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先 Ministry of Labour and Social Services					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Social Development (日本語): 労働社会事業省、社会開発局、写真セクション					
② 隊員勤務先名称: Lechwe house (Headquarters) 日本語名称(社会開発局)					
所在地: ルサカ市内 主要都市(ルサカ)から 2 キロ					
③ 事業規模及び内容: 成人識字教育、保健福祉、婦人クラブ、村落開発、身障者、青年問題、老人、福祉等の問題に取り組んでいる。ライターセクション、フォトスタジオセクション、写真セクション等がある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 暗室完備					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 写真セクションの4-7フォトグラファー及び写真の専門家					
② 技術の範囲: 写真に關する全般的知識はもちろんだが、写真セクションの4-7となるわけで、企画力、行動力が必要。また、印画紙、筆品購入、管理をするので、お金を出させる交渉					
③ 業務の形態: 写真セクションの最大の仕事は、年に一度ルサカで開かれる Agricultural show に展示する写真をとることである。Adult Literacy Class, Women's Work, Self-help Projects, 等の他に、社会開発局で行われる Work Shop, Meeting, Visitors の写真も撮る。また、写真セクションのスタッフを on the job で訓練することも業務に含まれている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在、写真スタッフは一名。 (この名育成予定。)					
35才。技術レベルは低い。					
⑤ 現地で利用できる機材: カメラ(一眼レフ、Lニス、ストロボ、アクセサリー) 2セット。暗室機材(引伸機、フィルムライター、印画紙(15x18cm)) 現像タンク 等。) 白黒用					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
写真技術の改善。今年設立した写真セクションのスタッフも訓練し、隊員が自立できるようなことが望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
写真セクションの仕事から、報道写真畑からの者が望ましい。また、印画紙、筆品の確保が難し、この問題を解決するためのアイデアが豊かで、英語で交渉できる能力。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表 山崎 昇

記入 昭和 60 年 8 月 27 日

調査者氏名 宮本久義

631 写 真

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Photography (日本語) 631 写 真	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交 替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ghana Police CID Headquarters (日本語): ガーナ警察刑事局本部					
② 隊員勤務先名称: Forensic Science Laboratory 日本語名称 (鑑識課) 所在地: サテーセブンアモロード アクラ市内 主要都市 () から キロ					
③ 事業規模及び内容: ガーナ警察鑑識課においてガーナでの犯罪を鑑識捜査する。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 暗室 3, スタジオ 1					
(2) 隊員の業務内容 鑑識課写真部門にて写真技官への技術指導					
① 隊員の業務上の地位: Instructor					
② 技術の範囲: 基礎技術から大型カメラ (4x5 inch) の撮影及現像等の技術と理論 面の指導					
③ 業務の形態: 証明写真作製・複写・ポートレイト等技術のレベルアップのため 実践指導及レクチャー 又、稀に出張撮影					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 理論面が理解されていない中学卒業 平均年齢 30才 (35才~23才)					
⑤ 現地で利用できる機材: フォーサイズカメラ 2台 4x5 inchカメラ 1台 35mm 伸し機 2台 その他現像器具					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在使用中の老朽化した機器類に代り新しいシステム及び カラーシステムの計画と立案。写真技官の技術向上					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 経 験 年 3 年 以 上 写真全般を系統立てて教育を受けた者。 写真工学・化学一系統だけの知識では不可					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 9 月 9 日

調査者氏名 吉川 浩史

632 映画

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) FILM PRODUCER	新(男)	1人	59年10月	
	(日本語) 632 映画	交替	(女) 1人 (男女不問) 1人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF INFORMATION AND CULTURE

(日本語): 情報文化省

② 隊員勤務先名称: TANZANIA FILM COMPANY LTD 日本語名称(タンザニア映画社)

所在地: ZINAKI STREET, P.O. BOX 9341 DAR ES SALAAM 主要都市()から キロ

③ 事業規模及び内容: タンザニア映画社は情報文化省管轄下の公社で、総勢83人、タンザニアの視聴覚教材、フィルム製作を事業としている。1968年3月の創設で歴史的には古い、活動歴は浅く、現在まで、映画製作よりも、輸入貸出しなどを行っている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 映画 編集技師

② 技術の範囲: 映画製作指導

③ 業務の形態: 子供向きから、トキマタリー 自然国物まで幅広く映画を製作する。特にタンザニアの民話に基いた子供向け映画。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材: 16mm 映写機, 撮影セット等

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

タンザニア本土では新聞、ラジオ以外のマスコミは殆んど発達していない。映画製作の分野は特に遅れが、唯一の公社であるタンザニア映画社ではフィルムと外国から輸入し貸与していた。現在自国で映画を製作し視聴覚教材として非文化省部活動のメディアとして普及しようという動きが顕隆になり、今回の申請もこうした期待と背景にしている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

映画 上記の実務経験 3年以上
(フィルム) 編集者

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 8 月 20 日

調査者氏名 香川 浩史
新田 若光

632 映画

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) RECORDING	新規	(男) 1 人	60年7月	
	(日本語) 映画 632	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): PRIME MINISTER'S OFFICE
(日本語): 総理府

② 隊員勤務先名称: TANZANIA FILM COMPANY LIMITED 日本語名称(タンザニア映画会社)
所在地: ダカラ 主要都市()から キロ

③ 事業規模及び内容: 同会社は外国からの輸入フィルムを配給しフィルム製作者を支援する会社である。
フィルム製作の好成績を挙げ、大人用のフィルム、タンザニアの民話、制作向上の若くは教育的要素を盛り込んだ
フィルムを製作している。年間2本程度あり、スタッフは16人、16mmフィルムを主に使用する。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 本邦の木製模造のフィルム架

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: フィルムスタッフ

② 技術の範囲: 録音、ミキシングの指導

③ 業務の形態: 現場指導、ナレーション、ミキシング(9インチ)の
撮影コマ数は25コマ、本邦と異なる材料のフィルムを使用
できる。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 録音ミキサー

⑤ 現地で利用できる機材: ナリク IV-S ミキシングマシーン

⑥ 第3国人等の配置状況: 否

⑦ 使用する言語: 英語、スワヒリ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 協力隊映画「アカンヤ」の取組時に撮影助手を求め、
70mmフィルムや同僚幹部から求め、日本の協力を得て製作費の充実に
協力したいと要望がある。輸入映画が主流であるのは、現在タンザニア製の映画
を見せ、国民意識の高揚を計りたいと望む。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

専門学校卒 ナレーション ミキシングに熟知していること。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 5 月 30 日

調査者氏名

640 家 政

石川 満 男

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
バングラデシュ	(現地公用語) HOME ECONOMICS (日本語) 640 家 政	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交 替	(男) 1 人 (女) 1 人 (男女不問) 1 人	60 年 7 月	
(1) 配 属 先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Local Government, Rural Development & Cooperatives (日本語): 地方自治・農村開発・協同組合省					
② 隊員勤務先名称: Bangladesh Rural Development Board 日本語名称 (バングラデシュ農村開発局) 所在地: Jessore Shardsha 主要都市 (ジャッソール) から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容: 事務所長以下 24 名の職員 40 名を擁しているが業務は 郡開発・協同組合作りとすでに済んだ組合へのアドバイスに集中している					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 事務所, トレーニングハウス,					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: BRDB 郡事務所長と同格					
② 技術の範囲: 金生活改善の一環として栄養のことでトレーニング及び指導を行っている。又現金収入を得る手段として刺繍を指導中。					
③ 業務の形態: 週一回のトレーニングを企画・運営する。他の部門と共同で郡内の巡回指導。セミナー・講演を企画・実施する。組合の重鎮に依りて手芸 (刺繍) 指導を行う。郊外に地域指導者を育成する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象は村の婦人 カウンターパートは 30 代半の婦人 BRDB オフィス					
⑤ 現地で利用できる機材: 料理用具一式 (たばし、トースター、コンロ等)					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ベンガール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 二世代目隊員として、初代が種々試行錯誤を経て現在行っているこのプロジェクト (金生活改善、刺繍) の経緯と発展					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 短大卒以上、あるいは同等者 業務経験 1 年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 9月 10日

640 家 政

調査者氏名 白鳥清元

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ズワニカ	(現地公用語) Handicrafts	新規	(男) 人	61年7月	
	(日本語) 640 家政	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Local Government, Housing and Construction
(日本語): 地方行政住宅建設省

② 隊員勤務先名称: National Housing Development 日本語名称()
所在地: Authority (NHDA) 主要都市()から キロ

③ 事業規模及び内容: エリビルドの建設 コンクリート・レンガ・ブロック

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位:

② 技術の範囲: 実技重視

③ 業務の形態: NHDAのスタッフより、各エリビルドのコンクリート・レンガ・ブロックの建設にあたり、各種計画を指導し、エリビルドの自立を図る。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: ヨーロッパ語 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

地方住宅建設省の一環として、地方を維持する人々には自立の道を与えるため。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

経験

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 9 日

調査者氏名 白鳥清三

640 家 政

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Handicrafts	新規	(男) 1 人	61年7月	
	(日本語) 640 家政	<input checked="" type="radio"/> 交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Social Service
(日本語): 社会事業省
- ② 隊員勤務先名称: Mahinda Social Welfare Centre 日本語名称 ()
所在地: Kadamawa 主要都市 (コロンボ) から 20 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 孤児の収容, 青少年の職業訓練

④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: インストラクター
- ② 技術の範囲: 応用力のあるもの
- ③ 業務の形態: 近隣の婦女子を对象に、手芸の技術訓練。
出来るだけ現金収入に移りつづける事を教える。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材: シリン

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: シンハラ語, 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

貧しい階層の婦女子が、内職で収入を得ようとする様にはあるが目的。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

経験

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 16 日

640 家 政

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) Home Economics (日本語) 640 家政	新規 交替	(男) 人 (女) 1 人 (男女不問) 人	61 年 8 月	
(1) 配属先 Ministry of Community Service					
① 配属先名称(現地公用語): Malawi Council for the Handicapped (日本語): マラウイ社会福祉協議会					
② 隊員勤務先名称: Kamuzu Vocational Rehabilitation 日本語名称(如く身体障害者職業訓練所) 所在地: マニラ Training Centre 主要都市(マニラ)から 40 キロ					
③ 事業規模及び内容: 身障者への職業訓練, 社会復帰を目的とした訓練所であり、 全寮制で約 70 名が手工芸, 木工, 洋裁, 家政, 金属細工の各工種に分れて いる。スタッフは指導教官 8 名と職員 15 名からなっており、個々の障害度におつて訓					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 練習計画を変え技術を身につけていく。 講義室, 実習室, 宿泊棟, 食堂, 事務棟がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 指導教官					
② 技術の範囲: 手工芸全般(マラウイ編み, 文化114, レース編み, 江紙等)に 体であるが、一人一人に適した技術を考え、指導する広範囲の知識が必要)					
③ 業務の形態: 身障者の機能回復を含め、一人一人の適切な技術の指導を行っている。 主に手工芸を指導するが、洋裁, 料理, 竹細工, お菓子作り等 の知識もあれば望ましい。また、生徒によっては算数(加減)を教 えることもある。					
④ 対象者及びカテゴリーの技術水準, 学歴及び年齢: 身障者(年齢層も広い)					
⑤ 現地で利用できる機材: 縫針, 3302, ミシン, 12寸, 糊, 文化114の紙, 文化114, 布, 糸, 針, マラウイ編み, レース編み等の本 竹工芸用小刀, 霞吹等その他必要機材は一通揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 西沼人(22才3ヶ月), 72才2ヶ月(110工種以上)各1名					
⑦ 使用する言語: 英語, 44エフ,					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 身障者が身近に入年おくる材料(糸, 竹, 布, 紙, 金属等)を利用して技術を 習得させるが、障害度に応じた個人指導を重視しており、社会復帰のめり完全 化できる職種を幅広く教授していくことを期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 実務 1. 専門学校卒業以上 3. 経歴3年以上 ② 手芸, 洋裁(直裁断が強い), 料理等, 家政全般に知識のある人, 根気 強く意欲的の人					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 10 日

調査者氏名

640 家 政

大塚正明

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Home Economics (日本語) 640家 政	新規 交替	(男) 人 (女) 1 人 (男女不問) 人	61年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Youth & Sports (日本語): 青年スポーツ省					
② 隊員勤務先名称: Youth Agriculture Training Center 日本語名称(農村青年訓練センター) 所在地: Bensonville 主要都市(モノロア)から50キロ					
③ 事業規模及び内容: 西ドイツのFriedrich Naumann Foundationの援助により設立。運営されてきた。農村青年男女を農村リーダーとして育成するための、農業科、家政科、地方産業科に計10コースを設け、講義及び実習の両面で教える。2年間の1学年制で全寮制である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 各コース教室及び実習室、寮、食堂、畜舎、農場など。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 家政科教師(服飾コース担当)					
② 技術の範囲: 洋裁全般の技術。特に婦人子供服や刺繍などが教えられる事					
③ 業務の形態: 家政科には、服飾、料理、栄養、保健と育児の3コースがあり、差込みである。服飾を担当する。裁縫の実技指導及び、刺繍を広く農村の女性達の生活改善のために教える。同時に、家政科のリーダーを育成し、必要のコースの新設など、家政科全般のアドバイスを行う。農村女性のための有意義の教育システムを画策する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 高卒以上の農村青年女性。					
⑤ 現地で利用できる機材: ミシン など。					
⑥ 第3国人等の配置状況: JOCV(農業土木)					
⑦ 使用する言語: 英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当面、服飾コースを担当し、家政科全体のアドバイスと期待している。積極的にアイディアを活かし、料理、保健関係も活動を広げられる。農村女性リーダーの育成に有意義と考えている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 地方での生活に適応できる事					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 16 日

640 家 政

調査者氏名 赤星 則昭
青藤 淑

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス国	(現地公用語) Profesora de Ed. para el Hogar (日本語) 640 家政	新規 交替	(男) 人 (女) 1 人 (男女不問) 人	年 月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación Pública
(日本語): 公共教育省 (文部省)
- ② 隊員勤務先名称: Dirección General de Educación Media 日本語名称(中等教育局)
所在地: Comayagua P.C (首都) 主要都市()から 一 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 中等教育局は、中学と普通高校を取扱うところ。全国に約 350 校の
中高校があり、5342人の教員が働いている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 中等教育指導員、アドバイザー
- ② 技術の範囲: 日本における中学程度の理科を教える。幅広い知識と経験の必要
- ③ 業務の形態: (1) 全国の中学校教師を対象に巡回し、家庭科教育の講習会を実施
(2) 教材開発
(3) 配属校 (Instituto Tecnológico "Rayalob Salinas") にて、家庭科教師に対し
技術指導及び家庭科の発展に指導
(配属校は、首都ティグシガパの約 85km にある El paraíso 地区に存在)

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒: 13 ~ 20 歳

カウンターパート: 補修分野: 基礎技術から必要、食物分野: 大学

⑤ 現地で利用できる機材: (配属校のみ E12)

- ・ ミシユ (足踏み式) 1 台
- ・ 調理用具 (少量)
- ・ パスレンジ 1 台
- ・ 洗濯用具 (少量)

⑥ 第 3 国人等の配置状況: アメリカ人 2 名 (女性) の家庭科に在る (89 年 9 月現在)

⑦ 使用する言語: スパイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ・ 講習会にて、現物教師、局側との期待は大い。

・ この技術中学校は、中立的で、農業と家庭科を専門に教育する。この国の大切な部分であり、この国の発展
(学生は大半は貧しい。年に職につく教師の必要)を志す計画にこの教師、文部省の期待は大い。
創立からまだ 2 年、歳月の新しい校である。教師の募集に困難な状況は大い。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

- (1) 中学校教員免許状 (家庭科) 1 名、補修分野、食物分野に精通し、現場経験のある者。
(2) 教師経験 2 年以上の者。 (3) 普通自動車運転免許取得者。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 16 日

調査者氏名

641 手 芸

八 林 明 生

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Handicraft (日本語) 手芸 (641)	新規 交替	(男) 人 (女) 1人 (男女不問) 人	61年 7月	

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): Federal Land Consolidation & Rehabilitation Authority
(日本語): 連邦土地統合更生公団

② 隊員勤務先名称: 日本語名称 ()
所在地: 主要都市 () から キロ

③ 事業規模及び内容: Federal の州内各州の閉鎖した園地を開放し ② 現在農地隣接の
用道 ③ 今迄未開採地の開墾 ④ 現在僻村の園地を再入植し 4つの入植事業。
半島マレーシアには平均入植者数 100世帯の入植地が約 100ヶ所あり、隊員 2300名

④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 今迄の入植地に入り周辺の入植地も含め入植者の主婦の
集まる所を予定

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 手芸指導員

② 技術の範囲: 10-12-13-14 マスク 15-16-17-18 刺繍 レース編み 織物工業、一般的に手芸から
沖繩工 藤籠工業の技術が要請されている。入植者の家庭に使用される装飾品等が

③ 業務の形態: 在りては、周辺に入手可能な原材料を使用し手芸品製作。応用性と創造性の
要求される。Federal 各地に短期工として閉鎖した園地指導員としての電請
されているが、同様の経験又は職入の経験のある者として、短期工として
指導は出来ないとの責任感、希望あり、指導方法に関しては幅広く考えられ
採用したい。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 技術移転としてのカウンターパートは今の
上は指導方法と共に今後の課題

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: マレー語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 入植者の生活向上と同様、マレーシアに
おいては、手芸に対する期待が大きい。マレーシアの文化として手芸の
産物があり、特に手織り材料から模倣可能な物の作成があり、故郷
に家庭への贈り物として期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件については○印で囲むこと):

短大卒業以上 専攻 手芸 2年以上の経験あり
応用力が習得されており 実務経験 4.25年

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 12 日

641 手 芸

調査者氏名 山崎 昇

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Handicrafts (日本語) 641. 手 芸 (家政)	新規 交替	(男) 人 (女) 4 人 (男女不問) 人	61年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education Ghana Education Service (日本語): 教育省 教育局					
② 隊員勤務先名称: S.E.S Pilot Project 予定校の一つで 日本語名称 () 所在地: 郵務先及び住地不赴任後決定 主要都市 () から キロ					
③ 事業規模及び内容: 本ProjectはSchool for Employable Skills (S.E.S) と称し教育者とUNICEFがタイアゴで行う地域住民の生活の安定と向上を目的としたものである。小学校卒業程度で社会に出て行く子供達や身体障害者あるは婦女子に対し、就労最低限度の技術や知識を身につせ					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 現場産業等の就業促進あるは自立能力の向上を目指す職					
業訓練(農業、手芸、工業等)を行うため、おし各所で指導にあたる教師と対象に技術や知識を					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Handicrafts Specialist					
② 技術の範囲: 訓練計画の作成、指導手法のアドバイス、手芸(簡單な籠、網工、ぬいぐるみ、被服の製作、皮細工 etc)の技術指導等 (広い知識と技術が必要)					
③ 業務の形態: ① 製品の市場性の調査及び品質管理 ② 手芸訓練の企画及び製作技術の指導 ③ 近郊の学校、身体障害者施設等への巡回指導 ④ 関係機関との連絡調整					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 最少限の道具等は UNICEF に準備する予定。					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: S.E.S Project は本年度(1981年)から始まり新しい取組であり、各部門における機能促進、企画、運営、調整等に隊員の活躍が期待される。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 資格及び特定の技術は内々から家政科専攻で手芸に関する幅広い知識と実技指導が求められること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 7月 24日

調査者氏名 山崎 昇

651 婦人子供服

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Dress-making (日本語) 婦人子供服	新規 交替	(男) 人 (女) 1人 (男女不問) 人	61年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Presbyterian Church of Ghana. (日本語): ガーナフランドテリアン教会。					
② 隊員勤務先名称: Ramseyer Institute Kumasi 日本語名称 (ラムゼイ研究所) 所在地: Kumasi - Kyarapetore 主要都市(クマシ)から 13キロ					
③ 事業規模及び内容: コーパから(教会)の援助により Presbyterian Church of Ghana のもとに設立した職業訓練校で Agric Building 及び Home Science の3コースがある。3年制、全寮制。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室、実習室、寮、農場、畜舎 etc.					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Instructor in Home Science.					
② 技術の範囲: 婦人子供服の製図、製作、デザイン。					
③ 業務の形態: 中卒程度(18才前後)の生徒約60人(1クラス30人)に対し技術の指導を行なうと同時に製品の販売を通じて資金づくりを行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: テニカルスクール卒、実務経験 15年					
⑤ 現地で利用できる機材: ミシン(ハンドミシン 15台、足踏み2台)					
⑥ 第3国人等の配置状況: Building Department に日本人1名(J.A.C.V)					
⑦ 使用する言語: 英語, Twi 語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 予算不足を少しでも補うと同時に Department の運営資金だけでも自力で獲得し卒業後、彼女たちが自立できる程度の Training を行なう。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 実務経験 2~3年程度あり希望あり。 高卒以上。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 3 月 15 日

652 紳士服

調査者氏名 金山 昌功

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Tailoring and Cutting (日本語) 652 紳士服	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	50年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education, Education Service (日本語): 教育省 教育局					
② 隊員勤務先名称: Tema Technical Institute 日本語名称(理工学高専) 所在地: Tema 主要都市(アクラ)から20キロ					
③ 事業規模及び内容: 現在 Textile, Photograph Tailoring のコースがある(59.10より機械科コースが加わる) 生徒数は Textile 22名 Photo 11名 Tailoring 28名。スタッフは Tailoring 6名 対等生徒は 18~22名 女子 Secondary 卒。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Workshop Supervisor					
② 技術の範囲: 紳士服作成実習に携わるスタッフを指導し生徒に実技を指導					
③ 業務の形態: 1日8時間、週5日(月-金) 計週40hrs 程度を想定。 コースは3年制 物資欠乏のため実習用の教材と作る布地 etc の手配も大きな仕事の一つとなる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Mr. Quansah (40才. Final City & Guilds of London Certificate)					
⑤ 現地で利用できる機材: 縫製機 Sewing machine, 70W 210V. 縫製器具					
⑥ 第3国人等の配置状況: 日本人ボランティア 2名 (専攻コース、機械科コース)					
⑦ 使用する言語: English					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現存する点である実務面のレベルアップ					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 紳士服作成実習 2-3年 学歴不問					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 10 日

調査者氏名

白鳥清元

653 縫 製

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Dress Making	新規	(男) 1 人	61年7月	
	(日本語) 653 縫 製	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Social Service					
(日本語): 社会事業省					
② 隊員勤務先名称: Wijewardena Balika Nivasaaya					
日本語名称(カタカタで視覚的)					
所在地: Panadura					
主要都市(コロンボ)から20キロ					
③ 事業規模及び内容: 80名前後の女子児童を収容し、各種職業訓練を行なう。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: ミシンを扱った縫製中心					
③ 業務の形態: 教室型 コーアの責任者となる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: ミシン 10台					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: シンハラ語, 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
人材不足					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 11 日

調査者氏名

松尾邦義 (JICA/JOV マニラ事務所)

660 音 楽

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン共和国	(現地公用語) music teacher (日本語) 660 音楽	新規 変更	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 2 人	60年7月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Silliman University
(日本語): シリマン大学 (フィロラスティ系の私立大学)
- ② 隊員勤務先名称: シリマン大学芸術音楽学部
所在地: トゥマゲタ市 (初コス、オリエンタル州) 主要都市 (トゥマゲタ市) から 0 キロ
- ③ 事業規模及び内容: トゥマゲタ市の地方都市 (初コス、オリエンタル州) に在りて、シリマン大学の評価はマニラ一流大学に決り得ず。音楽専攻の学生と専門的に教授出来る生徒はマニラ以外では見られず。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 各種楽器 (詳細は別の回参照)、音楽部屋、楽譜、音楽理論関係図書資料は、シリマンの水準では揃っている。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: シリマン大学芸術音楽学部の客員教授
- ② 技術の範囲: シリマン大学ハイスクールの学生達 (必ずしも将来音楽を専攻する学生ばかりではない) を中心とする youth orchestra の設立が、本学部の重要課題であり、その中心となる。
- ③ 業務の形態: 弦楽器奏者を、日本が生んだ世界最高級の弦楽器奏者生演奏 Xylophone である「スズキ Xylophone」を演奏するに力を注ぎ、他に、必要に応じて音楽専攻の大学生 (計 27 名) にも、「スズキ Xylophone」に関する指導が期待される。

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ビリ専攻で教授かつ音楽部のアドバイザーとしての主任者として Mrs. Isabel Vista が youth orchestra 設立の中心人物となる。
- ⑤ 現地で利用できる機材: 竹打り 27 器、竹打り 8 器、竹打り 3 器、コントラス 1 器、ピアノ 1 台 (内グランドピアノ 4 台)、パーサント 1 台、その他 youth orchestra 設立に同様に、子供用バレル (小学生用) 10 器、竹打り 3 器 (通常サイズ) 竹打り 3 器を購入する予算が確保されている。楽譜を中心とした図書資料も豊富にある。
- ⑥ 第 3 国人等の配置状況: 指揮専攻科の PMP 人客員教授 1 名。
- ⑦ 使用する言語: 英語が中心。日学生活や PMP 語が未だかなり大変便利。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現任当国にはマニラに youth orchestra が一つあるが、地方では最初の同様のオーケストラ設立に大きな意欲を燃やしている。その同様の同様に、高度な技術水準のバレルと竹打り楽器の大量の需要は日本のスズキ Xylophone の期待は非常に大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 2 人の内訳: 1 人は (竹打りの演奏が中心で、スズキ Xylophone に精通) していること、他 1 人は (竹打り以外の弦楽器 (竹打り、和声、コントラスの内一つ) の演奏が可能) で、(スズキ Xylophone に精通) していること。青少年以上楽器を指導した経験があること。地方が修業機会が多い。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 2月 21日

調査者氏名 千葉順子 (Jr)

660 音 楽

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) Music	新規	(男) 人	61年3月	
	(日本語) 660 音楽	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		

(1) 配属先 (Dept. of Technical Education)

① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF HIGHER EDUCATION and Vocational Training
(日本語): 高等教育省・技術教育職業訓練局

② 隊員勤務先名称: Evelyn Hone College of Applied Arts & Commerce (日本語名称 四ツ木学芸商業学院)
所在地: P.O. Box 30029 LUSAKA 主要都市(ルサカ市内)から 北

③ 事業規模及び内容: ルサカ市内に位置し、約30haの敷地に8学科(自然科学及び一般教養学科、
秘書学科商業科 ホテル飲食科 準医療科 浴・ナチュラ科 教員養成科音楽・美術・夜間科)が置かれ、
講師は約160人、学生は1600人(その内昼間部は700人で1/3以上が寄宿生、残りは夜間科の社会人)である。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): キャンパスには7階建の学舎 3階建の学舎印刷棟 実験室棟
図書館 講堂(400人収容) 体育館 学生食堂 寄宿舎 教員宿舎 診療室 テニス・バレーコートがある。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 音楽講師

② 技術の範囲: 音楽全般に関する知識及びその実践に精通し、英語で講義できること。
特にピアノに修得していること。

③ 業務の形態: 3年間の音楽教員養成コース(セカンダリースクールに於ける)において音楽全般の
講義及び実技指導に従事する。別途送付のシラバスを参照してほしいが
講義・実習大要としては次のものが掲げられる。①作曲及び分析 ②音楽理論
③聴覚訓練 ④声楽及び楽器実習 ⑤キーボード・ハーモニ ⑥音楽教授法 ⑦音楽史

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学生はセカンダリースクール FORM V の卒業生
(高卒程度)と少数のプライマリースクール教師の経験者。講師は教員養成大学及び同校の卒業生である。

⑤ 現地で利用できる機材:
ピアノ 他 木・金管楽器、弦楽器数種がある。

⑥ 第3国人等の配置状況: スリランカ人のパートタイマー(女性)ピアノ教師が1人いる。

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 中間技術者の育成はザンビア国にとって急務の課題であり高等技術
教育学校あるいは職業訓練校は重要な拠点になっている。しかしながらこれらの機関で指導
する講師の絶対的不足に悩んでいる。この人材不足を解消すべく各国援助機関に講師の
要請をしている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

大卒あるいは専門校卒以上。実務経験(2〜3年以上)があることが望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 7 月 25 日

調査者氏名 ホゴタ事務所長 斎藤

660 音 楽

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コロンビア	(現地公用語) MUSICO DE ORQUESTA (日本語) 660 音楽	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 12人	年 月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Instituto Colombiano de Cultura
(日本語): コロンビア文化庁

② 隊員勤務先名称: SUBDIRECCION DE BELLAS ARTES 日本語名称(芸術部)
所在地: Calle 11 No. 5-51 主要都市(BOGOTA)から キロ

③ 事業規模及び内容: コロンビア文化庁は文部省に属する団体であり、コロンビアシンフォニーオーケストラはその芸術部に属する。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: オーケストラ団員

② 技術の範囲: 楽器の演奏及び指導
4-7は5年以上の経験、資格を有する。
4-1は4年以上の経験

③ 業務の形態: バイオリン Aクラス(2) バイオリン Bクラス(2) ヴイオリングループ4-7(1)
ピアノクラス B(1) ヤロ Aクラス(2) ヤロ Bクラス(1) アゴニストグループ4-7(1)
トロンボーングループ4-7(1) トロンボーンチーフ(1) 計 12名

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: 無し

⑦ 使用する言語: 西語 または 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: コロンビアのシンフォニーオーケストラは上記楽団員が不足し、国内にはオーケストラを運営する専門的レベルの人を確保することが困難である。そのため、シンフォニーオーケストラを編成するために必要な音楽家の派遣を希望する。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

グループ4-7 5年以上の経験(オーケストラ)と相当する資格
4-1は 4年

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56年 6月 23日

660 音 楽

調査者氏名 高橋 臣夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
PERU	(現地公用語)	(男) 人 (女) 人	訓練開始 年 月
	Música (Fagot)		派遣予定 年 月
	(日本語)	音楽 (ファゴット) 660	(どちらでも可) 1人

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Instituto Nacional de Cultura
(日本語): 文化庁
- ロ. 隊員勤務先名称: Orquesta Sinfónica Nacional 日本語名称 (国立交響楽団)
所在地: Jirón Ancash No.390, Lima 主要都市からの距離 (==より==キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: 文化庁は文部省に所属し、ペルーに於ける各種の文化活動を統轄及び実施している機関であるが、その中で国立交響楽団の活動が最も重要なものの一つとなっている。
- ニ. 設備概要: 交響楽団の楽器は殆んど楽団員個人のものとなっているため楽団としての設備は特に無し。リマ中にはカボテマ行野外音楽堂の他、終っかの劇場、音楽堂がある。

(2) 隊員の業務内容: 隊員は文化庁に所属し、国立交響楽団の団員として各種の演奏活動に従事することとなる。これらの演奏活動を補ってペルー人楽団員の技術向上を図ると共に、時間的余裕があれば国立音楽学校等において生徒の指導にあたることも可能である。ペルー側は隊員の技術・経験に応じて楽団における役割を決めるとの柔軟な受入の姿勢を示しているが、隊員の技術力に期待するところは大きい。

1. 隊員の業務上の地位: 国立交響楽団、団員
2. 技術の分野: ファゴット (首席奏者 又は 一般奏者)
3. 業務の形態: 月曜～金曜 午前9時～午後1時まで毎日4時間程度の公式練習、午後には各自で練習を行う他、音楽学校等での指導も可能。土・日曜及び祭日には演奏会 (夏～20回、冬～12回、春～14回) を行う他、政府公使行幸の際、演奏会を行う。
4. オーケストラの構成: (派遣要請の分野に於ける) ホルン 12名、バスホルン 7名、クラリネット 2名、ファゴット 2名、チェロ 7名
5. 現地で利用出来る機材: 無し
6. 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 文化庁はボツワナに於ける JOCV 音楽隊員の活動に熱心を示し、ペルーに於いても同様の活発な活動を期待している。なお、文化庁は今回 JOCV に隊員の派遣を要請したのに並行して、イギリス、西ドイツに対してもバイオリン、チェロ等の分野へのボランティア派遣を要請している。

- (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
- ① 音楽大学にて当該楽器を専攻している
 - ② 上記の如く、ペルー側は隊員の技術に「[○]」柔軟な姿勢をみせてはいるが、その期待するところは大きく、~~希望~~ なるべく高い技術を持つ隊員であることが望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 56 年 6 月 23 日

660 音 楽

調査者氏名 高橋 臣夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
PERU	(現地公用語) Música (Violincello)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 音楽 (チェロ) 660	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Instituto Nacional de Cultura
(日本語): 文化庁

ロ. 隊員勤務先名称: Orquesta Sinfónica Nacional 日本語名称 (国立交響楽団)
所在地: Jirón Ancash No. 390, Lima 主要都市からの距離 (==キロ==)

ハ. 事業規模及び内容: 文化庁は文部省に所属し、ペルーに於ける各種の文化活動を統轄及び実施している機関であるが、その中で国立交響楽団の活動が最も重要なものの一つとなっている。

ニ. 設備概要: 交響楽団の楽器は殆んど楽団員個人個人の所有となっているものの楽団としての設備は特に無い。リマ市にはカボ・デ・マル行野外音楽堂の他、幾つかの劇場、音楽堂がある。

(2) 隊員の業務内容: 隊員は文化庁に所属し、国立交響楽団の団員として各種の演奏活動に従事することとなる。これらの演奏活動を担い、ペルー人楽団員の技術向上を図ると共に、時間的余裕があれば国立音楽学校等にありて生徒の指導にあたることも可能である。ペルー側は隊員の技術・経験に応じて楽団における役割を決めるとの柔軟な受入の姿勢を示しているが、隊員の技術力に期待するところは大きい。

1. 隊員の業務上の地位: 国立交響楽団の団員

2. 技術の分野: チェロ (一般奏者又は首席奏者 Superior Jerarquía) 2名

3. 業務の形態: 月曜～金曜 午前9時～午後1時まで毎日4時間の公式練習、
午後は各自で練習を行う他、音楽学校等での指導も可能。
土・日曜及び祭日には演奏会 (夏～20回、冬～12回、春～14回) を行う他、政府公式行事の際、演奏会を行う。

4. オーケストラの構成: (派遣要請のある分野に於けるのみ) オババイリン 12名、カスバイリン 7名、
クラリネット 2名、ファゴット 2名、チェロ 7名

5. 現地で利用出来る教材: 無し

6. 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 文化庁はボリビアに於ける JOCV 音楽隊員の活動に熱心を示し、ペルーに於いても同様の活動を期待している。なお、文化庁は今回 JOCV の隊員の派遣を要請したのに並行して、イギリス、西ドイツに対してもバイオリン、チェロ等の分野へのボランティア派遣を要請している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 音楽大学にて当該楽器を専攻している

2. 上記の如く、ペルー側は隊員の技術に付き柔軟な姿勢をみせてはいるが、その期待するところは大きく、~~必要~~ なるべく高い技術を持った隊員であることを望んでいる。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 10 日

調査者氏名

石川満男

680 図 学

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Machine Drawing	新規	(男) 3 人	61年7月	
	(日本語) 680 図学	交替	(女) 人		
			(男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Labour & Manpower

(日本語): 労働人材開発省

② 隊員勤務先名称: Technical Training Centers 日本語名称(職業訓練所)

所在地: 主要都市()から キロ

③ 事業規模及び内容: ILO, UNDP 等の援助により日本の職業訓練生みの設備と機材を有している。各センターの学科数は5~8学科、1学科当り生徒数約25名、教官数1~3名 全層2年制

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室 実習室 製図室 完備

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 教官

② 技術の範囲: 機械製図一般特に基礎的なことを十分に知っておくこと又は日本の職業訓練所で指導可能な知識と経験

③ 業務の形態:

機械製図科の教官としてカウンターパートと共に理論と

実技を指導する 時間 7:30 AM ~ 2:30 PM

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 訓練生 ---- 中学卒 17~20才

カウンターパート ---- 工業大学卒

⑤ 現地で利用できる機材:

製図台, 製図用具全て利用可

⑥ 第3国人等の配置状況: UNV ILO 専門員

⑦ 使用する言語: ベンガル語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

製図力不足のベンガル人教官の技術力の向上が

期待されている

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

短大・高専卒以上 あるいは同等者

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 3 月 13 日

調査者氏名

松尾 邦義

691 日本語教師

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン共和国	(現地公用語) Japanese Language Instructor (日本語) 日本語教師 691	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	可及的 年 月 遅やか	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): National Manpower & Youth Council (Urban) "Manpower" (日本語): 国立中央職業訓練所					
② 隊員勤務先名称: 同一 日本語名称()					
所在地: Taguig, Metro Manila 主要都市(マニラ)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 昨年度から、マニラ市内の一人あたり(マニラ-JOCU 事務所)の指導、 大塚館の6ヶ月コースの日本語を学ぶ人が、自主的学習にマニラ-JOCU 職員と指導員日本語教師 と同様に、現在週2回、1日2時間の、計60時間の終了コース、生徒数 20~30人					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 毎日 "Manpower" の職員2名が 2人づつコースを 担当して (or 1人づつ) に指導している。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 上記教室のインストラクター					
② 技術の範囲: 日本語の初級から中級レベルを教習する技術 Japanese Culture, Japanese culture を中心的に英語で説明できること。					
③ 業務の形態: 週3~4回 1日2~4時間の 初級コース、授業中中級コース 授業中の 指導も行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現職 Mrs. Annie Germ (Educa.) が マニラ市役所を通じて指導している。					
⑤ 現地で利用できる機材: 現職 Mrs. Annie Germ の各授業用機器、聴覚覚醒器が "Manpower" 内にあり、各コースの生徒10名程度、2人1組の利用が可能と 思われる。					
⑥ 第3国人等の配置状況: In					
⑦ 使用する言語: 英語、フィリピン語、日本語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現職 Mrs. Annie Germ の指導に 協力して指導する能力を身に付けたい。また、フィリピンに日本語教師の正式な派遣が できるようになることを望んでいる。また、フィリピンに日本語教師の正式な派遣が できるようになることを望んでいる。また、フィリピンに日本語教師の正式な派遣が できるようになることを望んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件に○印で囲むこと): 日本語教師の経験が必須である。 日本語教師の経験が必須である。					
※ 事務局記入					

可もなく十分なる程度の教育、黒板等が備えられる。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 15 日

調査者氏名 鈴木規子

691 日本語教師

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Language Teacher (Japanese)	新規③	(男) 人	交4: 61年7月	
	(日本語) 日本語教師(691)	交替④	(女) 人 (男女不問) 7人	年一丹 新3: 61年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Kementerian Pelajaran Malaysia					
(日本語): マレーシア 文部省					
② 隊員勤務先名称: Kedah 州 Jitra, Perak 州 Ipoh, Kuala Lumpur, (日本語名称())					
所在地: Johor 州 Johor Bahru の 4ヶ所にある全寮制学校 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 上記の全寮制学校は普通課程の中・高等学校であり、Residential School と称される。Form 1~6 (日本の学制でいう) 中学校1年~高校3年) の学人であり、生徒数は1学年120名。マレーシア全体で25校あり、エリート校として名高い。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 現在上記4校にのめと2校(Perak 州 Kuala Kangsar, N. Sembilan 州 Seremban) まで日本語教師隊員が配属されている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 日本語教員					
② 技術の範囲: 日本語の読み書き、会話の基礎から応用までと実際に教壇に立ち教えるとともに、カリキュラム整備、教材整備の能力も必要。					
③ 業務の形態: 対象となる生徒は1年生から5年生(年齢層12~18才)、隊員は各6校2名ずつで①一般コース、②集中コース、③会話コースと教えることになる。隊員着任時の61年度(新学年は1月より開始)は、①の一般コースの対象は1~3年生週3ユニット(1ユニット40分)、2クラス(1クラス30名)で計18ユニット、180人。②の集中コースは4~5年生対象週5ユニット(学校によりは3ユニット)1クラスで計10(6)ユニット、60人となる。③の会話コースは1~5年生の希望者が対象週3ユニット、1クラスで計3ユニット、40名。(但学校により異なる)一週間の授業時間は31~27ユニット。62年度から					
④ 対象者及びカウンセ パートの技術水準、学歴及び年齢: ①の一般コースは1~4年生対象となり、全体で24ユニット、②の集中コースは5年生のみで5(3)ユニット、③の会話コースは変わらぬ3ユニットとなり、一週					
⑤ 現地で利用できる機材: 間を32~30ユニットを担当する。1学年120名のうち半分がアラビア語、又簡単なラボ教室 フランス語が数名、残り半分が日本語と必修の第2外国語として学んでいる。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 英語・仏語教師としてイタリヤ人等がいる学校もある。					
⑦ 使用する言語: 基本的には英語を教えることになるが、選考時に英語による授業に問題がないと判定					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: された場合には、訓練語学はマレ語としてほしい。					
本要請は、現在当国で推進されている Look East Policy (東方政策) の一環として出されたものである。これは、東方の国々(日本、韓国等)の優れた部分と積極的に取り入れ、国の発展に役立ちたいとするもので、まず、その第一歩は日本語の学習からとし、将来的には日本の留学生を増やしたい意向である。日本留学に十分な日本語と、若年層からの日本語教育の導入により身に付けさせるのが					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 当国の希望であり、隊員に期待されることは大きく、(英語で外国人に对して日本語を教授できること)、(外国人に对する日本語教授経験が1年以上あること) 正式に日本語教授法と学んでいること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 23 日

調査者氏名

喜原 裕樹

691 日本語教師

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
チュニジア	(現地公用語) Le Professeur de Langue Japonaise (日本語) 691 日本語教師	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 替	(男) 1人 (女) 0人 (男女不問) 1人	61年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): <i>Ministère de l'Enseignement Supérieur et de la Recherche</i> Scientifique (日本語): 高等教育科学研究省					
② 隊員勤務先名称: <i>Institut Bourguiba des Langues Vivantes</i> 日本語名称(ジュバ現代語学院) 所在地: TUNIS 主要都市(Tunis)から 〇 キロ					
③ 事業規模及び内容: テュニス大学文学部の一課程である語学教育を愛持し、英語、ロシア語、独語、スペイン語、イタリア語、中国語、日本語、フランス語の各コースを有する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): LL教室、VTR、映字室等の設備を有する。日本語関係の図書は少ない。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 日本語科教授					
② 技術の範囲: 日本語教育(主として直接法)					
③ 業務の形態: テュニス大学文学部の学生で、第二外国語として日本語を学んでいる1年生から4年生を対象に日本語を教える。学生の年齢は18~25才ぐらいとわがかり、1学級10人~15人程度。1学年の授業時間は之時間と1単位として週4日(8時間)。学年度は10月~6月で7月~9月は休み。教師は9月中旬に集まり年度計画を立案する。一般人を対象とする夜間クラスは受講者が5人以上の場合開講される。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在のところカウンターパートなし					
⑤ 現地で利用できる機材: コピー、VTR、LL教室等日本での語学教育に準ずる。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 日本語科にはなし					
⑦ 使用する言語: 日本語、仏語、アラビア語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本語コースがある限り、またJOCV以外からの教師派遣の見通しがない限り隊員を派遣する必要があり、先方とこれを期待している。先方はJOCVの理念・理想・位置づけが理解できず、大学の教授として期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について〇印で囲むこと): (大学卒) (外国人に対する日本語教育経験) 他の外国人教授(多くは教授・助教授クラスが派遣されて来ている)に伍してゆけるだけの学力、バカにならない他、教養と品位が不可欠である。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 9 月 16 日

調査者氏名 リマ事務所

691 日本語教師

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ペルー	(現地公用語) Idioma Japonés (日本語) 691 日本語教師	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	59年7月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación
(日本語): 文部省

② 隊員勤務先名称: CEGECOOP "La Union" 日本語名称(ラウニオン総合学校)
所在地: Av. La Mar cuadra 19, Pueblo Libre, Lima 主要都市(リマ市内)から 半日

③ 事業規模及び内容: 本学園は1971年に政府公認学校法人として発足。生徒数は小学部6年
中学部5学年で合計1800人。運営母体は約1500㎡のビルと持つ教育事業協同
組合(CEGECOOP)で日系人が中心となって活動している。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 敷地面積12000㎡。事務局長の他44教室、工作室4、実験
室2、図書室、音楽室、タイプライター室、隣接するラウニオン総合運動場を優先使用(100x200m)

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 日本語科顧問

② 技術の範囲: 日本語教師陣(日系2世・3世の女性9名)にカリキュラムの作成と教科書の作成
に当り、助言を与え、文法論と教授法を週4時間の研究会を週に改革して行く。

③ 業務の形態: 最初の半年は実際に授業を担当し、日本語教育の現状を分析すること
になる。その現場の諸問題と研究会の主題としてとりあげ、教材・教具の作成・準備から
教授法の研究・改革までを月ごと。1981年から始めのラウニオン校日本語教育改革6年
計画の後半の2年半を担当することになる。(1986年12月完了予定)
現在小学部3・4・5・6年用テキストを執筆中で3年後に出版まで書き着けた。
中学部は龍田テキスト(国際交流基金派遣専門家作成)の定着を目指す。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 日本語科主任の森本エリケ(52才)を含む
25才から60才までの9名。日本語教師の正規の資格は持たないが、仕事熱心。

⑤ 現地で利用できる機材: 和文タイプ(手触)、テープレコーダー、辞書・辞書、類
ひらがなカード、かたかなカード(河内栄子、龍田俊夫、陸修)
紙しばい、大型ステレオ、送パネル、フレッシュカード、毛筆、墨

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: スペイン語・日本語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 未だ「確たる教育目標のない本校ではあるが、日系校であるため
「良いペルー人になること、日本文化に誇りを持つこと」を基本に日本語教育に力を入れている
(生徒は毎日1時間、11年間に毎日合計2000時間になる) 56/1次隊員真島園弘随員。
活動が高く評価されている為、後任の隊員に対する期待も高い。
(56/1次隊員 真島園弘随員 交替)

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

① 日本語教育の経験が3年以上(特に外国人への指導経験があること)
② 学校教育の経験者であることが望ましい。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 10 日

691 日本語教師

調査者氏名

小野 浩

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
トニカ王国	(現地公用語) JAPANESE LANGUAGE (日本語) 日本語教師 691	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: VAVAU HIGH SCHOOL 日本語名称(トニカ高校) 所在地: NEIAFU, VAVAU 主要都市(ヌクノブ)から 270. キロ					
③ 事業規模及び内容: 日本政府の建設した学校。HIGH SCHOOL は トニカ 211 最高学 府 進学校を目指して。現在 FORM 4 校 (約 240 名) 及び 最終的 1217 FORM 6 まで。FORM 1-4 CLASS, FORM 2-2 CLASS, FORM 3-2 CLASS, FORM 4-1 CLASS					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): (写真参照)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 日本語会話! 読本等の基礎的 応用書 カリキュラム整備・教材作成					
③ 業務の形態: 第 2 外に語として日本語が開設 12-3. 1 CLASS 週 3 コーサ (1 コーサ 55分)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 43/.					
⑤ 現地で利用できる機材: 基本的な物。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 米口平和部隊					
⑦ 使用する言語: 英語(学内) トニカ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本研修の経験から 日本語修得の必要性を 強く感じている。若年層からの日本語教育を推進したい。等。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 日本語教授法と修め方。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 14 日

調査者氏名

浜田 眞一

692 理数科教師

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ズレイシア (カバ)	(現地公用語) Geology (日本語) 692 理数科教師	新規 <u>交替</u>	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年7月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education
(日本語): 文部省

② 隊員勤務先名称: U.K.M, Sabah Campus. 日本語名称(国立ズレイシア大学カバ分校)
所在地: コタキナバル市 主要都市()から キロ

③ 事業規模及び内容: 1979年に、自然科学を中心とした学部として開校。
学生数 150名弱。教授、講師、事務関係職員等は、60名程度。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 仮校舎というところもあり、日本の高校程度の広さ
ある校舎もあり、実習・実験器具は、豊富に備っている。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 地学科講師

② 技術の範囲: 講師として、学生に講義し、実習や実験等において
指導即言する。一般的に地学に関する知識の他に、卒論等

③ 業務の形態: 十分に指導できるだけの知識・経験が必要。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ティーチーとして 大学に残っている
カバ分校卒業生が対象となり、地学の技術水準は、持っている。

⑤ 現地で利用できる機材: 学歴は、大卒、23~24才程度。
一通りの機材は、備っている。

⑥ 第3国人等の配置状況: アメリカからのコントラクター 1名 (教授レベル)

⑦ 使用する言語: ズレイ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ボランティア、コントラクター、客員教授と入り組む
ての、人寄せみり、若く、人手不足解消の一策と言えなくもないが
これより、多くの隊員が配属になっており、テキスト作成他
大学に貢献してきており、期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○大卒院卒業以上

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 15 日

調査者氏名

森 靖之

692 理数科教師

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ポロル	(現地公用語) Mathematics, Science (日本語) 692 理数科教師	新規 交替	(男) 9 人 (女) 人 (男女不問) 人	61 年 7 月 12	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education and Culture (日本語): 教育庁					
② 隊員勤務先名称: Secondary School 日本語名称(高等学校)					
所在地: 当地名 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 1971 年より新学制教育制度の 10 年教育を基本とし、全課程終了後 S.L.C. (School Leaving Certificate) 試験に合格した者が専攻学校、大学へと進学する。高等学校は、その内の 8~10 年生を指す。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 皆無に等しい。地域に 5、7、山崎郡 郡、村に 5、7 千差万新の校					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 高等学校教師(理科又は数学)					
② 技術の範囲: 理科 - 理科全般 数学 - 数学					
③ 業務の形態: 雨期(夏期)と乾期(冬期)によって授業の開始時刻が地域によって異なる。授業は、45~50 分 6 時限。理数科で余り残りの約 1/2 を占める。理数科を担当するが、当地は、体育教育が盛んであるため、時には、バレーボール、ソフトボール、体操等の指導も行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒の年齢は 14~16 才。カウンターパートとしては、生徒の地理教科教師がその対象となるが限定されない。					
⑤ 現地で利用できる機材: なし					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 現国ポロル市と隣接している州に所属する					
⑦ 使用する言語: ポロル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 協成隊の派遣する理数科教師は、当地教育省は、強い期待をもっている。その背景として、地方のセカンドリー・スクールの理数科教師が絶対的に不足している点からである。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学 理数科卒(教員養成課程を修了) 教員経験 1 年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 11 日

調査者氏名 熊野秀一

692 理数科教師

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Science Education	新規	(男) 人	60年11月	
	(日本語) 理数科教師 692	交替	(女) 人 (男女不問) 7 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education, Science and Technology					
(日本語): 教育科学技術省					
② 隊員勤務先名称: 今後上記省と詳細打合せ決定					
日本語名称(村立中学校)					
所在地: 〃					
主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 上記のとおり決定後に調査予定					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 同上					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 数学・物理・化学・生物および時には体育の授業を担当する。					
③ 業務の形態: 日本の教師とほぼ同じ。ただし学校は殆んどが水道・電気のない僻地にある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒は小学校卒業生。年齢 14~20 才位					
通常カウンターパートはない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 殆んどの場合、ない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 例外も除いて、ない。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ケニアには約1000校のハンバー(村立)中学校があるが、教師が不足しているため、又実際に過去に派遣された日本の理数科教師隊員の活躍が評価されて要請された。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒業以上。精神的にタフでケニアの生活を理解でき、ケニアの生活にとりこめる人。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和59年2月29日

692 理数科教師

調査者氏名 小瀬川 修

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガンビア	(現地公用語) Science Education	新規	(男) 5人	数学3人 物理2人	
	(日本語) 理数科教師(692)	交替	(女) 1人 (男女不問) 1人		

1) 配属先 (Dept. of General Education and Culture)

① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of General Education and Culture
(日本語): 一般教育文化省、一般教育文化局

② 隊員勤務先名称: 地方の Secondary School (北西部) (日本語名称:)
所在地: 州、ルアワラ州の可能性大) 主要都市()から キロ

③ 事業規模及び内容: ガンビアの中等教育制度は Primary School (Grade 1~7), Secondary School (Form I~V) からなっている。更にその上には高等教育省が管轄する大学4年あるいは専門学校3年、職業訓練校2年がある。

④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 理数科教師

② 技術の範囲: 日本の高校2、3年生に教授できる程度

③ 業務の形態: Secondary School の Form IV と V のクラスをもつ。授業は物論のこと。現行カリキュラムの改善、現地で入手可能な材料から各種教材、実験器具を作製することにも従事する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 16~19才程度の学生で、1クラス現在30~40人程度。

⑤ 現地で利用できる機材: 実験室はほとんど整備されていない。

⑥ 第3国人等の配置状況: 学校によっては、インド人、スリランカ人、ロシア人、イギリス人の

⑦ 使用する言語: 教師がいる 英語

3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在ガンビアには Secondary School で教える数学教師が外国人も含めて322名、物理教師が128名、化学教師が135名、生物教師が141名しかおらず。また Form IV のクラスは全国で305、Form V のクラスは302しか開設されていない。ガンビアの発展にとって教師不足、クラス不足は大なる障害となっている。かかる状況下 JOCV に支援を求めたものであり、ザ国側の期待は極めて大きい。

4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で明記すること)

1. 英語で授業ができること。この点については受入側の担当者から何度も
2. 教職経験があるとよい。念を押された。

③. 大卒

* 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 7 月 10 日

調査者氏名

大池 雄二

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) SCIENCE TEACHER	新規	(男) 1 人	61年7月	
	(日本語) 69元 理数科教師(物理又は化学)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION					
(日本語): 教育省 教育局					
② 隊員勤務先名称: KETA SECONDARY SCHOOL 日本語名称(ケタセカダ) - スクール)					
所在地: KETA VOLTA REGION 主要都市(アクス)から200キロ					
③ 事業規模及び内容: 学生数約 80名, 教員 40名, 学生はほとんどが寮生活をしている。 物理, 化学の実験室もあり, 机. upov 6 (6年) である。地方の sec. school としてはよく整備されている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 電気, 水道, 共に(有)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: SCIENCE TEACHER					
② 技術の範囲: 物理又は化学を教えらる知識と教授法を身につけていること。					
③ 業務の形態: ガーナ人教師と同様に自分のクラスを受け持ち, 週 20~25 時間担当する。 待遇は ガーナ人教師と同じ					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: アメリカン・ピースユ-1名(男性)					
⑦ 使用する言語: 英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
教員不足に悩んでいる当国の理数科教育の維持及び隊員の教育に対する取り組み振りが, 他教師, 生徒に及ぼす好影響を期待。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○大卒(理工系) 教員免許取得を希望 教師経験者であれば文句無し。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

山崎 昇

記入 昭和60年7月22日

調査者氏名

上沢広記

692 理数科教師

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Science teacher	新規 交替	(男) / 人	61年7月	
	(日本語) 692 理数科教師		(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: Nafana Secondary School 日本語名称(高等学校) 所在地: Sampa, Blong-Ahafo 主要都市(Sunyani)から約150キロ					
③ 事業規模及び内容: アイボリーコーストとの国境にある小規模の高校であり、現在 5学年各/クラスづつあり、全校生徒150名 地域色の濃い学校である。 (生徒数は新年度9月より倍増の予定)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 60年5月のストームにより、校舎は、屋根等かなり傷んだが 現在、改築中である。(写真別添)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 高等学校理数科教師、ガーナ教育省に属する。					
② 技術の範囲: 理科、若しくは数学(日本の中高校程度)全般の知識を有し、教える ことができる者。					
③ 業務の形態: 授業時間は7時15分から1時45分までで、週23~26時程度の 実験授業を行う。本校は、地元よりの強い要求により、生まれた小さな 学校であり、学校運営も、Sampa住民より選出された役員により 行なわれている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ガーナ国立の教育系大学の出身者 が多い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 理科教材は、ほとんど無い。					
⑥ 第3国人等の配置状況: アメリカンビーズコーが1名居る。					
⑦ 使用する言語: 英語, Twi, Nafana					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 人口8000人の小さな町であり、ユネスコ、各国等の援助 により発展してきた。校長先生、町内会会長も、協力隊の受け入れ には熱心で、複数の隊員を望んでいる。校舎改築のため建築関係 の隊員も欲しいが、ている様である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件に○印で囲むこと):					
理工系大学卒 教員資格免新取得を希望。 教員経験者であれば理想的					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

山崎昇

記入 昭和 60年 8月 19日

調査者氏名

福原康子

692 理数科教師

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) SCIENCE TEACHER	新規	(男) 人	61年 7月	
	(日本語) 692 理数科教師	交替	(女) 人		
			(男女不問) 1人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): GHANA EDUCATION SERVICE

(日本語): ガーナ教育省

② 隊員勤務先名称: Mpraeso secondary school 日本語名称(インフラエセカガツ・スクール)

所在地: Mpraeso EASTERN REGION GHANA 主要都市(アクラ)から150キロ

③ 事業規模及び内容: 生徒数 約500人 (Form 1-5, upper, lower あり)

約8割は寄宿生

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 校舎-2棟、家庭科室、多調理室-1棟、実験室(化学物理)

9ツイングホール、教務関係-1棟、グラウンド、畑、家畜飼育場

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 理数科教師 (理科及び数学)

② 技術の範囲: 日本の高校生を指導できる程度

③ 業務の形態: 教室型であり、1クラス約30人・学年3クラス (アホー、ローを除く)

を教える。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 12才~23才の生徒対象。

プライマリー・ミドル School 卒 (日本の小学校レベル卒)、中学、高校レベルを指導

⑤ 現地で利用できる機材: 教科書、ノート、黒板、チョーク、グラフボード、実験器具 多量あり

⑥ 第3国人等の配置状況: アメリカ人(ヒースコー) 一人 生物指導

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 地方における教員不足の補充

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

資格 特になし、英語できる方がよい ○大卒(理工系)

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 8月 19日

調査者氏名

坂田尚子山崎 昇

692 理数科教師

受入希望国名	受入希望業種 (現地公用語)	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガナ	Science Teacher (日本語) 692 理数科教師	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	61年 9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Okuapemman Secondary School					
(日本語): オクアペマン・セカンダリー・スクーール					
② 隊員勤務先名称: Okuapemman Secondary School 日本語名称(オクアペマン・セカンダリー・スクーール)					
所在地: Akropong (アクロポン) 主要都市(Accra)から 60 キロ					
③ 事業規模及び内容: 日本の中・高等学校・英学・Form 1~6					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 理科実験器具は ひととおり 備わっている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 理数科教師 (Form 1~5)					
② 技術の範囲: 日本の中高程度の内容、及び 大学基礎課程 (Form 6)。 実験指導あり (化学 及び 物理)					
③ 業務の形態: 教室型					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 理科実験棟 (化学・生物・物理・農業実験室)。 各実験室に一般的実験器具・装置あり。 各教科毎に実験助手がおり、管理をしている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: アリカン・ピスコ 1, カティン・フェー 2。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
理数科教師が不足しており、その約6割は外からのボランティアに依存しているのが現状である。(当校にはおいて)					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 大卒・理系					
② 英語が堪能であることが望ましい					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 8 月 25 日

調査者氏名 江頭 裕幸 山崎 昇

692 理数科教師

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
カーナ	(現地公用語) SCIENCE EDUCATION	新規	(男) 1 人	61年 7月	
	(日本語) 692 理数科教師(物理)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION EDUCATIONAL SERVICE					
(日本語): 教育省 教育局					
② 隊員勤務先名称: FIJI SECONDARY SCHOOL 日本語名称(フジイセカンダリー・スクール)					
所在地: 主要都市(タカラヱ)から 4 キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数 700 人程で男女共学。約半数が寮生で他は通学している。Aレベル 2クラスを有す。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室, 黒板等はよくついているが, 机, 椅子はやや不足気味。物理学実験室あり。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: SCIENCE TEACHER					
② 技術の範囲: 物理の教師をつとめられるだけの知識と教授法を身に付けていること。					
③ 業務の形態: カーナ人教師と共に自分のクラスを受け持ち、週 24 時間以上の授業を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 実験器具は、数は不足気味ながら、種類はよくついている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
教員不足に悩まされている当地の理科教育の維持、及び隊員の教育に対する取り組み振りが、他教師、生徒に好影響を及ぼすことを期待。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○大卒、教員免許取得者を希望。					
○理工系。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 8月 25日

調査者氏名

山崎 昇

692 理数科教師

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Science Teacher	新規	(男) 1人	61年 7月	
	(日本語) 692 理数科教師(化学)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION, EDUCATION SERVICE
(日本語): 教育省, 教育局

② 隊員勤務先名称: Bishop Herman Secondary School 日本語名称(ルソン司教中等学校)
所在地: Kpandu, Volta Region 主要都市(ACCRA)から約200キロ

③ 事業規模及び内容: 生徒数 700; 教師数 45, 全寮制, 男子校

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 設備は貧弱。電気はあるが、水は雨水を使用, 61年に井戸水をポンプで供給する予定あり。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: Science Teacher

② 技術の範囲: 化学, 物理, 数学の最低でも高校程度の知識と教授法。
日本の大学程度のトピックを教えること有り。

③ 業務の形態:

ガーナ人教師と共に自分のクラスを受け持ち, 週 25時間前後を担当する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材: 実験室に最低限の設備有り。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 教員不足に悩まされている当国の理数科教師の補充

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○大学卒業 教員免許取得, 経験があれば望ましい。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表 山崎 昇

記入 昭和 60年 8月 17日

調査者氏名 五十嵐 明広

692 理数科教師

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) SCIENCE TEACHER (日本語) 理数科教師 692	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): GHANA EDUCATION SERVICE (日本語): ガーナ教育省					
② 隊員勤務先名称: NKAW KAW secondary school 日本語名称(ニューセカンダリー・スクール) 所在地: NKAW KAW EASTERN REGION GHANA 主要都市(アクラ)から 138 キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数は約 500人 (このうち 6割は通いの生徒であり NKAW KAW 周辺の町から来ている このセカンダリーには アッパー・フォームはなく Form 1~5 までである)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 校舎 4棟 と 美術室、男女トミトリー、アセンブリーホール、キッチン がある 校舎 4棟のうち 1棟は理科の実験室である					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 理数科教師					
② 技術の範囲: 数学、理科は教科書を日本の中高生に教えられる程度。					
③ 業務の形態: ガーナ人の生徒に 数学 または 理科を教える。この学校は一年 3クラスで 1クラスの生徒数は約 30人である					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: 14才~18才ぐらいの日本でいえば中学から高校にあたる生徒が対象。彼らの学力は日本に比べ、かなり低い。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: 日本人 ボランティアのみで他国のボランティアは入っていない。					
⑦ 使用する言語: 英語で授業を行うが、現地語として Twi 語が話されている。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ガーナでは 理数科の教師が不足しており、この学校にも 大学を卒業した先生は数人しかいない。他は プライマリー・スクールの教師を採用し 不足をおさめている。このため教師の質が悪く 高度な技術をもった教師が求められている					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○理工系大学卒。教員免許は必要なし。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 8 月 25 日

692 理数科教師

調査者氏名

大塚正明 / 吉沢 誠

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Science Teacher (日本語) 692理数科教師	新規 <u>交替</u>	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: Kakata Rural Teachers Training Institute 日本語名称(カカタ村教員養成学校) 所在地: Kakata Margibi County 主要都市(モロビア)から70キロ					
③ 事業規模及び内容: 学生数130名、教員数20名(ほとんどの2年制学校あり)、主に小学校、中学校のための教師を養成する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 校舎事務所、実験室、学生食堂、寮、学生会館など。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 理数科教師(物理、化学担当)					
② 技術の範囲: 日本の中等教育の数学、理科(主に物理、化学)を十分理解させる技術が必要					
③ 業務の形態: 高校卒業程度の学生達(化学教員の7割)に、物理、化学の講義及び実験を担当し、週10時間ほどの授業をこなす。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学生達は高校卒業者で 年齢は20才~30才					
⑤ 現地で利用できる機材: 実験室には、化学に関しては十分の器具薬品等がある。 物理に関しては十分の器具等はない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: アメリカ人、カナダ人、シエラレオネ人、インド人					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 本校には、理科教師が不足気味で、特に物理、化学を教えられる人を必要としている。優秀なソベリア人教員の育成のため、特に教育全般について熱心であり、その影響をソベリア人に及ぼしてくれる事も日本人教師要請の期待である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>大学卒</u> (教育学部、理学部卒が望ましい) 教師経験があればいい。 いい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 3 月 10 日

調査者氏名 大塚正明

692 理数科教師

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Science Teacher (日本語) 692理数科教師	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	60年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: Barclayville Central High School 日本語名称 (バークレイビル中央高等学校) 所在地: Barclayville City, Grand Kru County 主要都市 (ハ-10-1) から 120 キロ					
③ 事業規模及び内容: 約210人の生徒数と、15人の教師を擁する公立高等学校					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 教室、実験室などが complex な構成で、農場も併設されている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 高校教師					
② 技術の範囲: 高校高学年に対し、数学、物理を教える。教師としての素養、人格も必要。					
③ 業務の形態: 高学年を対象に、化学、物理を担当する。実験を含め、当面は自分でカリキュラムを作成し、授業を進めなければならない。試験問題の作成、採点も責任をもち、1時間教は普通週15時間くらいである。 町はリベリアでも地味都市として中程度だが、日本人は初めである。又、電気は少ないので、ランプも必要となる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 基礎的学力にあるが、年齢は一律でなく、12才~18才くらいある。					
⑤ 現地で利用できる機材: 特になし					
⑥ 第3国人等の配置状況: アメリカ人 (Peace Corp)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新しい県の公立高校で、校長が大変熱心である。ベースコ-に代わって責任感の強い JOCV に期待している発言が多く、理科系は優秀な人材が得られなかったため、協力を要請してきた。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ① 大学卒 ② 教員免許の取得者が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 8 月 12 日

調査者氏名

大塚正明

692 理数科教師

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Science Teacher (日本語) 692理数科教師	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: Basa High School 日本語名称(バサ高等学校) 所在地: P.O. Box 38, Buchanan, Grand Basa County 主要都市(モロビア)から 100 キロ					
③ 事業規模及び内容: ブチャナン市には高校は5つ程あるが唯一の公立高校が Basa High School で 7年生から12年生まで約 500人の生徒がいる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室、化学、物理実験室、図書館、講堂など揃って いる。リベリアでは設備が行き届いた学校のひとつである。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 理科教師					
② 技術の範囲: 物理及び化学と中学、高校並に教えられる事。授業では 実験も含まれており、実験教育も大事。又数学も教えられるは尚良い。					
③ 業務の形態: 物理及び化学の授業と担当し、週20時間位受け持つ事となる。 化学実験室の管理も任され、実験器具の整備も大抵業務となる。 カリキュラムによる、数学の担当とする場合もありうるが、中学から高校まで の幅広い学年層なので、自分の能力に応じてクラスを受け持つは良い。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学歴は中、高校並対象					
⑤ 現地で利用できる機材: スライドプロジェクター、オーバーヘッドプロジェクター、各種実験 器具					
⑥ 第3国人等の配置状況: アメリカ人 JOCV					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
当高校の理数科教師はアメリカ Peace Corp. と協力隊員だけでリベリア人 教師は歴史、社会などを教える。理科系にリベリア人は弱く特に実験は 不得手であり、リベリア人教師が育つまでの間、JOCVによる理科教育を望ん でいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <input checked="" type="checkbox"/> 大学卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 6 日

692 理数科教師

調査者氏名

大塚正明 / 木村一史

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Science Teacher (日本語) 理数科教師 692	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年7月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education
(日本語): 教育省

② 隊員勤務先名称: Basa High School 日本語名称(バサ高等学校)
所在地: P.O. Box 38 Buchanan, Grand Bassa County 主要都市(エボロア)から100キロ

③ 事業規模及び内容: プラタナ市には高校は5つ程あり、唯一の公立高校がBasa High Schoolで7年生から12年生(High School)の中級高校の併合)で約500人の生徒がいる。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室、化学、物理実験室、図書館、講堂等あり、リベリアでは設備が行き届いた学校のひとつである。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 理科教師

② 技術の範囲: 理科教育(生物、物理、化学)を、中学、高校並対象に行える。

③ 業務の形態: バサ高校にあり、昼間部、夜間部の両方で理科教師として従事する。化学を主に担当し、化学実験室の管理と役割、実験器具の整理も大規模業務となる。同一校、近辺の理数科教師(リベリア人)の指導も現在行っている。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 教員養成所出身の教員

⑤ 現地で利用できる機材: スライドプロジェクター、オーバーヘッドプロジェクター(JOCV提供) 各種実験器具

⑥ 第3国人等の配置状況: アメリカ人3名(コスタコ)

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当高校の理数科教師はアメリカ Peace Corp と JOCV 隊員がいて、リベリア人教師は、大塚、英語、社会を教える。理科系にリベリア人は弱く、特に実験にはあまり知識がない。故に、実験を多く取り入れ、今生徒達も教師に対する関心は、優秀な教師と見られ、期待されている。現地人教師への指導も成果はあっている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

大学卒以上。